



自主・自律・自信

子どもたちの主体性を育み、伸ばす小学校



東 山

Higashiyama Elementary School

令和7年度 学校だより

6月号

令和7年5月29日

目黒区立東山小学校

校長 村尾 勝利

これからの社会に求められること「Society5.0」

校長 村尾 勝利

現在の人工知能(AI)やインターネットの進化について、私たちはどこまで予測できていたでしょうか。

日本は今、「Society 5.0」と呼ばれる新しい時代に入っています。「Society 5.0」とは、急速に変わりつつある現代社会における重要なキーワードの一つで、目指すべき未来社会の姿として提唱されている社会システムです。「Society 5.0」が実現すると、農業や食品販売、防災など様々な分野での課題が解決できることと、より豊かな暮らしになることが期待されています。急速な変化と進化していく社会において、今の子供たちが将来活躍していくためには、大きく3つの力が必要だと言われています。

第一に、「文章や情報を正確に読み解き、協働する力」です。様々な情報を適切に読み解き、考え、他者の考えを生かしながら、適切に判断するために、情報リテラシーとともに、内容や意図を正しく読み解く読解力や情報活用力が求められます。

第二に、「創造的に考える力」です。現代社会の全ての問題が AI で解決できるわけではありません。今後、私たちは予測が難しい課題に向き合ったり、AI では気付かない問題に取り組んだりしていかなければなりません。そのときに必要なのが創造的な考え方です。

第三に、「好奇心と探求心」です。AI は論理的に答えを導き出すことができて、人間のように想像力や発想力を使いながら考えることはできません。だからこそ、これからの社会では独創性やひらめきが求められます。多種多様な体験を通して子供たちの知的好奇心や探求力を育てていくことも大切です。

東山小学校では、一斉授業だけでなく、自分の力で学習していく力を身に付けていくことの学習法「自己調整」の研究に取り組んでいます。また、子供が自分で自由に課題を決めて、情報を集めて調べたり、まとめたりしながら、学び方を習得していく「探究」的な学習方法も、「マイスタ」の時間や夏休みの自由研究などに意図的に取り入れ、三つの力の素地を小学校段階で育てていきたいと考えています。

今月の主な予定

*詳しくは学年だよりをご確認ください。

★スクールカウンセラーの勤務曜日 月曜日(廣内 SC)・火曜日(川上 SC)・水曜日(池田 SC)・木曜日(柴原 SC)

6/2	月	全校朝会 5.6年委員会活動 あいさつ運動始
6/3	火	3.4年セーフティ教室 2.5年視力検査 安全指導
6/4	水	4時間授業 5.6年耳鼻科検診
6/5	木	健康指導 イングリッシュルームの日 2.3年耳鼻科検診
6/6	金	3.5年聴力検査
6/7	土	学校公開・東山フェスティバル 5時間授業 給食なし
6/9	月	振替休業日
6/10	火	1.4.5年歯科検診 水泳指導開始
6/11	水	マイスタあり
6/12	木	3年遠足
6/16	月	児童集会 避難訓練 体力調査終
6/19	木	1年遠足
6/20	金	2年セーフティ教室 ともあそび あいさつ運動終
6/23	月	4.5.6年クラブ活動
6/25	水	5年自然宿泊体験教室～6/27(金)まで
6/30	月	4.5.6年クラブ活動

東山小の子どもたち

～東山フェスティバルに向けて～

1年生

1年生は、2年生から4年生の発表を見に行きます。初めての東山フェスティバルでどのような発表を見ることができるのか、わくわくしている様子です。

教室に戻った後は、クラスのお友達に楽しかったことや学んだことを発表する活動をします。

2年生

2年生は、日本の昔話を紹介します。「あらすじはどうなっているかな。」「登場人物は何人かな。」、グループに分かれて、どんな読み聞かせが聞いている人に喜んでもらえるか、考えながら楽しく練習に取り組んでいます。



3年生

3年生は、国際理解をテーマに「世界の遊び」について総合の学習に取り組んでいます。世界の遊びを調べていく中で、各国の文化や特色を知り、どのようなことを伝えればその国の理解が深まるのか考えながら、楽しく準備を進めています。



4年生

4年生は、「世界の絵本」を読んで、自分が興味をもった他国の文化について紹介します。絵本に出てくる世界の文化は、どのようところが日本と違うのか、他国にはどのような特徴があるのかなど、日本との違いに着目して調べています。



5年生

5年生は、「世界のくらしを調べよう」をテーマに総合的な学習の時間に取り組んでいます。「食事」「衣服・衣装」「家」「行事・お祭り」「教育（子どものくらし）」から、自分の関心に沿ったくらしの視点を選び、グループを組みました。各グループで設定した学習課題の解決を目指し、協力しながら資料収集や発表準備を進めています。



6年生

6年生は、国際理解をテーマに「世界の文化」について調べています。「楽器」「世界遺産」「民舞」「法律」「スポーツ」など、切り口は様々です。それぞれの成り立ちや歴史について調べることで、世界にはいろいろな考え方があることや、国は違っても似たような経過をたどって発展してきた文化があることなどを知りました。

理解したことを、分かりやすく伝えられるよう準備しています。



体力テスト結果の入力について

今年度は、体力テストの意識調査と結果のタブレットでの入力をご家庭で行っていただきます。記録用紙を持ち帰るので、お子様と一緒に入力してください。詳細は、後日 Home & School で配信いたします。

6月の生活目標 ～代表委員会で話し合い、児童が決めています～

感謝の気持ちをもって生活しよう。

第1週 お世話になったらお礼を言おう。

第2週 友達に感謝の気持ちを伝えよう。

第3週 友達に自分から親切にしよう。

第4週 いろいろな人に自分から親切にしよう。

自己調整学習の説明と取り組み

研究部

本校で行っている自己調整学習のねらいは「1人学びをする力を身に付ける」ことです。自分の現状を把握し、目標を立て、達成までの道のりを考える。実践していく中で計画を見直し、改善しながら学びをすすめていく。そんな力を子どもたちに身に付けていきたいと考えています。教師が黒板に書いたり、話をしたりしながら学んでいく一斉授業との大きな違いは、教師の役割です。教えるのではなく、子どもたちの学習の相談相手となる。導くのではなく道しるべを作る。子どもたちが自分自身の力で進んでいくためのサポートをする。そのような役割を担います。知識を身に付けたり、考えを広げたりする。そのためには従来の授業の方が効率的ではあります。ただし、「1人学びをする力」はなかなか鍛えることができません。全ての授業で自己調整学習を取り入れるのではなく、効果的に扱える教科・単元で導入し、子どもたちの力を伸ばしていきます。

安全指導について

生活指導部

本校では以下のような安全指導に関する取り組みを行っています。

①毎月の避難訓練②定期的な設備点検③「生活安全」「交通安全」「災害安全」各領域についての安全指導④地域の警察署と連携した防犯教室の開催などにも取り組んでいます。

学校全体で、児童が安全にそして安心して学校生活を送ることができるよう見守り、指導していきます。

ともあそび

特別活動部

ともあそびでは、1年生から6年生までの異学年集団が交流を通してお互いを認め合い、遊んだり話し合ったりする活動をしています。6年生はリーダーとして、事前に担当の先生と相談しながら企画をし、ともあそび当日は進行も行います。昨年度の6年生がやっていたことを手本にしながら、「今年は自分たちがリーダーだ。」という責任感をもって取り組んでいます。全学年にとって、楽しく充実した活動になるとよいと思います。

ここカラダシート

体育的行事委員会

目黒区では年3回(6月、10月、1月)に「めぐろ ここカラダ月間」を実施し、「ここカラダシート」の取組があります。これまでの自分の生活を振り返ったり、これからの自分の運動習慣や生活習慣を考えたりします。家庭で記入する項目がありますので、御協力お願いいたします。



水泳指導

体育的行事委員会

水泳学習では水泳目標基準をもとに、個人の目標(めあて)を決め、それぞれの学習目標に取り組めます。全学年共通の目標は『水泳運動の心得を守って安全に気をつけること』です。学校では、水泳学習を通して水に慣れ親しみ、水中での安全や水の事故から身を守るための方法を身に付けることができるよう指導していきます。これから夏本番を迎え、プールや海、川などに遊びに行く機会も増えると思います。ご家庭でも『安全』について話題にいただければと思います。

マナー給食について

学校栄養職員

学校ではさまざまな食育に取り組み、子供たちの健やかな成長を支えています。

「食事の重要性」「心身の健康」「食品を選択する能力」「感謝する心」「社会性」「食文化」に視点をのいた食育の目標をたて、日々の給食はもちろんのこと、各教科や学級活動、行事などを通して食について学びます。

6月には6年生を対象に「マナー給食」を行います。事前学習で食事のマナーについて考え、23日から27日間の給食で前菜・スープ・主菜・デザートというコース料理の実践に挑みます。

食事は日々の積み重ねが大切です。より良い人間関係を築くためにマナーを学び、子供たちにとって学んだことが種となって、将来に役立つことを願います。

5年生館山自然宿泊体験教室

6月25日から27日まで、館山自然宿泊体験教室に行ってきます。千葉県海の近くの自然豊かな土地で、砂上アートをしたり、島の自然に親しんだりします。また、水族館や動物園での生き物との触れ合いもあります。

学年として「チャレンジ」をテーマに、様々な場面で協力・団結しあって2泊3日を過ごします。

「学校公開（授業公開）」 4月26日（土） ～一部抜粋～

【マイスタの様子】

- どのような取り組みなのかを実際に見ることができてよかったです。
- デジタルドリルを活用して、自分の課題に取り組む姿・機会があつてよかったです。
- 引き続き主体的に取り組んでほしいと思います。
- 集中して取り組んでいました（自分が取り組みたい教科に取り組めるから）。
- 自分の得意苦手が可視化されていたのがよかったです。
- 隣の子に話しかけられると集中できないようでした。
- なぜ間違えたのかを理解するのが低・中学年は難しそうでした。

【授業の様子】

- 新しいクラスでも（担任の先生がかわっても）児童が落ち着いて学習していて安心しました。
- 担任の先生の他にも見守ってくれる先生がいて安心しました。
- 高学年算数はテンポよくメリハリのある流れで、板書も見やすく声も後ろまで届いていて、みていて安心感がありました。
- 先生が手書きしてくださっている教室の掲示物もとても分かりやすく、先生のお手間と児童への愛情に感謝です。
- 体育の授業でした。子供たちが協力しながら動き方やルールについて話し合っていたのが良かったです。
- リレーは、勝ち負けではなく、タイムを更新していく目標だったので楽しそうでした。
- 2年生で育てる夏野菜の学習を見ることができて楽しかったです。
先生が児童の意欲を引き出していらっしゃると感じました。子どもたちが元気に積極的に授業に参加している様子がみられました。
- ただ先生の話聞くだけでなく、周りの子たちと関わりながら進めていく形式なのは主体的で良いと思いました。
- 本人が1時間目の国語の授業をみてほしい！と言ってとてもはりきっていました。いつも子供が楽しめるような授業の内容に驚くばかりです。

各アンケートには課題やご指摘もいただきました。結果並びにご感想については全教職員で回覧し、今後の教育活動や学習指導などに生かしてまいります。